

金沢経済大学同窓会誌

ますな

第5号

1994. 9.

発行所/金沢経済大学同窓会事務局

〒920 石川県金沢市御所町丑10

事務局 TEL (0762) 51-9876 (直通)

大学 TEL (0762) 52-2236

発行責任者: 中田邦雄 編集発行人: 菅村洋一

同窓会会員 現在 8,921名

新しいキャンパス構想に向けて

第五代学長に山村教授選任される



金沢経済大学学長

山村勝郎

な力になっていくわけですが、皆様もご存知のように本学は、四年制の単科大学としては金沢では最も古い伝統をもち、現在では全国から本学で大学生を送りたいという志望者が集まって来ております。しかし、創立時からもう三十年近く経ちますので、キャンパス設備が時代のニーズに対応しえない面が出てきました。そこで本年度から新キャンパス計画に着手するつもりです。他の大学が郊外型立地を目指しているのに対して、本学は市街地に隣接した現キャンパスを使用し、都市型大学のメリットを十分発揮できることを特色にしたいと思っております。将来、金沢の都市計画も東部地区を重点にしていますので、本学を中心とした新しい学

園市街地に発展することも期待しているわけです。

今後本学は設備面のみならず、教育研究面でも時代の要請に対応できるように一層努力したいと思っておりますので、同窓生のご支援をお願いします。最後になりますが、皆様の一層のご活躍を期待しています。

新学長プロフィール

東京生れ。東大法学部卒業後昭和23年大蔵省入省。昭和41年から金沢大学法文学部助教。44年同教授。55年から二期にわたり経済学部長。平成2年金沢経済大学教授。本年四月学長に就任。他に石川県教育委員をはじめ各種委員長・審議会長等を歴任。趣味はクラシック音楽とゴルフ。自ら「金沢交響楽団」に所属するバイオリニストでもある。



本学同窓会の皆様はそれぞれご健勝のことと存じます。金沢経済大学は、昭和四十二年の開学以来、経済専門の単科大学として地域社会の中核的役割をなう人材を育成してきました。現在までに本学の卒業生は約九千人に達し、それぞれの職場の中堅となって活動しておられることは、本学の誇りとするところでもあります。大学は毎年新しい学生を迎え入れて、最新の知識と学問水準を研究しこれを教育するところですが、学生時代をなつかしみ、愛着をもっていただいていることは、本学発展の上で大き



金沢経済大学同窓会

会長 中田邦雄



学校法人稲置学園

理事長 稲置美弥子

ごあいさつ

“きずな”に寄せて

会員の皆様には、先ずはご健康とご発展を心からお喜び申し上げます。

同窓会が発足当初、二百人に満たなかった会員数も、二年後の二十五周年を迎える平成八年には約一万人となり、その重みとパワーを感じ、会員皆様の活躍ぶりが目に浮かびます。

同窓会の役割については今さらいうまでもありませんが、総会・懇親会に多くの会員の出席を期待しております。人と人のつながりが生きるうえにおいて、仕事をするうえにおいても重要だと思えます。会員相互の助け合いと親睦が人生を豊かにしてくるものと確信し、持つべきものは「一生の友」だと思えます。

言葉の遊びのようですが、「棄権は危険」、「母校は母港」、「自立は自律」と考えました。

棄権は危険。何ごとにも参加し、発言し、行動することが求められていると思えます。

自分が学んだ母校を愛する気持ちが心のよりどころの母港になると思えます。母校を訪れて学生時代を思い出し、青春したものです。

自立は、「誠実にして社会に役立つ人間の育成」の建学の精神を身につけ、自律する生き方・心が求められます。

会員皆様のために役立つ同窓会でありたいと念じておりますし、大学にいささかなりとも貢献したいものと願っております。

来年は会員名簿の発刊を予定しておりますのでご協力を心からお願い申し上げますとともに、母校の発展と会員皆様方の一層のご健勝を祈念してあいさついたします。

平成と年号がかわった年に、この「きずな」が創刊されたことと記憶しております。その折の記事もさることながら、以来わたくしはどうしてかこの「きずな」という名称に惹かれていきます。

数多い言葉の中から、なぜこの言葉に魅せられるのか——やはり世の流れといえますか、世の動きといえますか、人それぞれに心の拠とすべきものが、余りにも漂いすぎているので、そんな漂流の世なればこそ、人間のあり方としてこの「きずな」に重きを置きたい、という心情にか

られているのでしょうか。どんな歴史の中に暮そうと、人はきりぎりすのところ生きることから自ら問う責任があるはずで、いたずらに遠い過去を礼讃する訳ではありませんが、昔の生活は「村」が中心で、人はそこに生れ、人間の都合ばかりでは動

かない大自然を相手に生きていたのです。今は都会中心です。便利さという点では村の比ではありませんが、村の生活は宇宙の環境としての自然が律していたのに、都会というのは人間の作った「きずな」の薄いシステムにすぎません。鳥や蛙や蝶の絵も描けない子供たちの故郷なので

す。大自然の重さを人工システムに置きかえた漂泊雑踏の世なればこそ、人は心に潤いを持たねばならず、その発酵体としての「きずな」なくては世は枯れてしまします。——間あらず会員約九千人を数えまず金経大同窓会の皆さんの温かな「きずな」に心を寄せますとともに、一層のご活躍のほどお祈りしてやみません。





金沢経済大学前学長

小西 滋 人

大学のリエンジニアリング

二十八年にわたり永らく本学にお世話になり、また本年三月末で四年間の学長職を任期満了した今、これからの大学のあり方を、マーケティングの視点からその一端を述べてみたい。

我が国の大学のレジャーランド化が叫ばれて久しいが、大学進学率が40%を越え、しかも十八歳人口の減少が始まった今こそ、マーケティング理念の導入の好機である。それはまず社会的責任重視の「非営利組織のマーケティング」であり、その核心はスチューデント・コミュニティ・マー重視の「顧客満足型の

マーケティング」である。そして今日の価値観の多様化のもとでは、市場細分化を基盤としたこれまでのマス・マーケティングから、データ・ベース・マーケティングを基盤とした「個人回帰のマーケティング（リレーショナル・マーケティング）」を志向せねばならない。

顧客の欲求については、マズローの教えるように、生理的欲求、安全欲求、帰属・愛情欲求、尊敬への欲求、自己実現の欲求といった「欲求五段階説」が有効であり、いやしくも「セクター・オブ・エクセレンス」を

目指す大学は、ハード/ソフトを含め、より高い次元の欲求を動機付け、かつ達成させるための努力を重ねなくてはならない。

そうした改革に当たっては、私学における経営と教学の調整、少人数教育を実現するための人的・物的バリアー、学生サイドの不本意就学、特に文系における職業直結の程度からみたダブル・メジャーの問題など、解決至難な課題が山積している。

いずれにせよ、これからの大学は、市場奉仕（効果）を優先

する効果・効率主義に立って、しかも教育機関として全構成員参加型を目指して、高水準の「サービスマーケティング」を展開して行かねばならない。こうした根本的・抜本的かつ劇的改革こそ、CS志向の大学のリエンジニアリングである。

結びとして、本学同窓会のご支援・ご指導に心から感謝を献げるとともに、同窓会の一層のご発展を祈念致します。



常任理事会 人事を刷新

金沢経済大学同窓会

去る六月四日(土)金沢スカイホテルにて開催された平成六年度理事会において、今後会員数が一万名に達することを踏まえ、常任理事会の体制を審議検討する役員選考委員会の設置が報告された。理事会に先立つ五月二十八日(土)委員会にて検討された常任理事会の役員体制に、相談役が追加されそれに伴う人事の異動が決議され、理事会において審議承認をされました。相談役には、これまで副会長として活躍された東川孝典氏と高井治氏が就任、後任の副会長に鳥居茂氏と菅村洋一氏が就任することになりました。また、新たに西野正則氏と南歳幸氏が常任理事に、寺田利恵子氏が監事に推挙され、各氏の了解により就任する運びとなりました。今後の同窓会の活動にこれらで以上の新風が吹き込まれるものと期待されます。

活躍を期待します！
新任常任理事・監事



監事 寺田利恵子
星稜女子短期大学

ご同窓の皆様のご活躍のお陰によって、母校も社会の高い評価を得、毎年多くの後輩が希望を抱いて巣立っています。この度は、不肖な私が伝統ある同窓会の監事をお引き受けることになりましたが、同窓会のみならずの発展に微力を尽してまいりたいと存じますので、よろしくお願ひ申し上げます。



企画委員 西野 正則
星稜女子短期大学

大学時代の友人とは現在もつきあいが続いており、いまでも在学中のことが話題になります。その同窓会の役員を仰せつかり、責任の重さを感じております。微力ですが、先輩の教えを請いながら頑張りますので、よろしくお願ひします。



広報委員 南 歳幸
県立金沢中央高校

卒業時に同窓会の理事に選任されて15年間、殆ど活動に寄与したことのない私に突然の常任理事の声がかかり躊躇いたしました。引き受けたからにはこれまでの分も含めて同窓会のために尽力したいと思いますので、宜しくご支援のほどお願ひいたします。

金沢経済大学同窓会 常任理事会役員及び組織

会 長	中田 邦雄	石川県住宅供給公社
相 談 役	東川 孝典	金沢信用金庫
相 談 役	高井 治	石川県競馬事業局
副 会 長	三好 研一	朝三好塗工
副 会 長	鳥居 茂	朝日本エージェンシー
副 会 長	菅村 洋一	デザインオフィスモアレ
総務委員 長	清水 実	金沢経済大学
総務委員	安藤 至	財団法人石川県青年会館
総務委員	鶴島 秀樹	金沢スカイホテル
総務委員	忠村 健司	朝忠村水産
企画委員 長	松浦 勉	石川県観光物産館
企画委員	田中 洋之	稲置学園
企画委員	小島 一夫	ホリデイ・イン金沢
企画委員	西野 正則	星稜女子短期大学
広報委員 長	紺谷 澄夫	能登印刷機
広報委員	水谷 内徹也	富山大学
広報委員	芝田 義則	金沢経済大学
広報委員	南 歳幸	石川県立金沢中央高等学校
監 事	池尾 博	石川銀行
監 事	森 寿	金沢信用金庫
監 事	寺田 利恵子	星稜女子短期大学

金沢経済大学

卒業生の誇り

同窓生通信



株式会社三好塗工 代表取締役
金沢市PTA協議会 会長
石川県PTA連合会 副会長
金沢経済大学同窓会 副会長

三好研一

(I部第一回生)

大学を卒業して早いものでもう二十三年になろうとしています。この間、同窓会の役員として母校の発展を眺めてまいりました。また、昭和四十六年には(株)びき塗装コンサルタントを設立して代表取締役就任し、社会的にも責任重大な役割を受け持つこととなり、広く社会的な視野の必要性を痛感することになりました。その意味では、同窓会の役員であることが私の大切な経験として役立つことになったと言えます。

家庭を構え、子供を育てるなかで、親として自分なりの考えを実践するためにPTAの役員

を引き受けることになり、次子を担う子供たちの将来に何かを残すことが出来ればと、ここでも先輩諸氏の活動に付いてきたのですが、いつのまにか副会長、会長と推挙されその重責を担うことになってしまいました。しかし、引き受けた以上は、私なりに精一杯の努力をいたしたいと、日頃より諸活動をこなしております。

とりだてて誇ることで全くありませんが、我が経済大学の教員である「誠実にして社会に役立つ」ことのできる人間として、日々実践を目指すよう努力している次第です。

平成四年には、(株)びき塗装コンサルタントを(株)三好塗工に合併し新たな(株)三好塗工を設立しました。順調に社業を拡大させていただいているのも、多くの社員の努力の賜物であり、また社会の皆様のご推挙があったることと感謝に堪えません。

日頃より、社業にいそしむとともに、社会に役立つ人間として生きていくことをモットーに私なりに努力をして行きたいと念願をいたしております。それは、誰もがその役割をなんらかの形で与えられているものであり、それに忠実であることの実践だと考えています。

同窓会も会員数九千名になろうとしている現在、その将来を仲間とともに誠実に考えながら将来の姿を創造し、その実現にむけて私なりにお役に立つことがあればと考えています。

まだまだこれから活躍のたのめめ入口です。金沢経済大学の卒業生として、お互いが研鑽し合って母校の発展と同窓会会員どうしの協調精神をより一層高めることに向けて、今後も努力してまいりますので皆様のご指導ご鞭撻を切にお願いするところで。

【役職歴】

昭和46年4月、大学卒業と同時に(株)びき塗装コンサルタントを設立し代表取締役に就任、平成4年5月には、(株)三好塗工と合併し(株)三好塗工として新たにスタート、代表取締役に就任する。

PTA活動では、平成2年4月金沢市立米丸小学校校友会会長と同時に米丸公民館運営審議委員として校下に携わる。

平成3年4月～平成5年3月金沢市PTA協議会副会長。

平成6年4月金沢市PTA協議会会長(金沢市内小学校61校、中学校併設3校含む23校、生徒数44,456名)に就任、同時に石川県PTA連合会副会長に任命される。



成績表

RANK	NAME	GROSS	H. CP	NET
優勝	森川 健三	91	20.0	71.0
2	小川 義昭	83	12.0	71.0
3	中出 利行	95	17.0	78.0
4	折戸 靖典	108	29.2	78.8
5	吉江外代夫	107	27.0	80.0
6	清水 実	105	24.8	80.2
7	川崎 孝司	91	10.0	81.0
8	芝田 義則	94	12.0	82.0
9	稲置 誠也	118	35.6	82.4
10	島崎 衛	97	14.0	83.0
11	筋 政樹	112	28.1	83.9
12	西野 正則	120	36.0	84.0
13	米田 正博	105	18.0	87.0
14	小西 俊夫	114	25.9	88.1
BB	鳥居 茂	118	29.0	89.0
16	松尾 進	116	25.9	90.1

- ★ベストグロ 小川 義昭 (GROSS 83)
 ★ニアピン 2番 筋 政樹 5番 中出 利行
 11番 小川 義昭 15番 折戸 靖典
 ★ドラコン 8番 小川 義昭 18番 島崎 衛

金沢経済大学OBゴルフ同好会 第3回コンペ報告

ゴルフ同好会の第三回コンペが、去る五月二十二日(日)好天のもと白山カントリークラブの泉水コースにて開催されました。今大会には、星稜女子短期大学職員の新置誠也氏も参加され、四組十六名にてゲームが行われました。また、優勝者には、同窓会会長杯が寄贈され、森川健三氏(一部一回卒)がその榮譽に輝きました。



つど
とも
集え、朋友よ!



金沢経済大学同窓会

平成六年度

総会・懇親会 開催

◆日時／平成6年10月15日(土)

午後5時より(4時30分受付開始)

◆場所／ホリデイ・イン金沢

日頃の疎遠を吹き飛ばし、互いに元気な顔で近況を語り合い、明日への活力と希望を持って帰りましょう。

★お申し込み方法

同封の参加申し込み用紙にて
 会費7,000円を来る9月末日までに
 お振り込みください。

★お振り込みと同時に参加申し込みとさせていただきます。

同窓会会長年間職務日誌

月日	行事名	場所
H.5.5/21	稲置学園評議員会	稲置学園会議室
5/29	金沢経済大学同窓会常任理事会	ホリディ・イン金沢
6/5	金沢経済大学全国大会出場社行会 (柔道部・硬式テニス部・サッカー部)	金沢経済大学講義室
6/6	同窓会ゴルフコンペ	白山カントリー倶楽部
6/8	稲置学園評議員会	稲置学園会議室
6/17	稲置学園故稲置繁男理事長学園葬	稲置記念館講堂
7/16	同窓会「きずな」編集会議	ホリディ・イン金沢
7/17	金沢経済大学事務局局長榎田實氏訪問	金沢経済大学事務局長室
9/9	稲置学園評議員会	稲置学園会議室
10/2	金沢経済大学「経大祭」出席	金沢経済大学
10/24	同窓会ゴルフコンペ	白山カントリー倶楽部
11/3	金沢大学「大学祭」視察	金沢大学
12/4	同窓会常任理事会	金沢スカイホテル
H.6.3/5	同窓会常任理事会	ホリディ・イン金沢
3/12	金沢経済大学II部卒業パーティー	金沢スカイホテル
3/14	金沢経済大学卒業式 金沢経済大学卒業記念パーティー	稲置記念館講堂 金沢全日空ホテル
3/24	稲置学園評議員会	金沢経済大学会議室

同窓会会員の「きずな」を目指して

同窓会カード発行を決定

同窓会の活動に新たに同窓会カードの発行を採用することになりました。既に数多くのカードが発行され普及している現在ですが、単にクレジットカードを一枚増やすというのではなく、この同窓会カードに持ち替

えるとお考えいただきたいと思えます。カード社会の功罪が色々取りざたされている現代、それを有効に活用する知恵と資格は我が同窓会会員には十分にあるとの認識で、平成七年三月に発行

に踏み切ることになりました。その大きな目的は、同窓会の存在の再認識と会員相互の連帯感、親睦意識をより高めることにあります。実社会での過度な競争をくぐりぬける上で、一番近い学窓のメンバーが互いに互いを励まし合い時には助け合うことができれば、それ程心強いものはない筈です。そのパスポートとしてこのカードを持つていただければと考えます。

平成5年度同窓会決算書

平成5年4月1日～平成6年3月31日

収入		支出	
科目	金額	科目	金額
前期繰越金	27,680,375	事業費	737,192
終身会費	4,760,000	人件費	458,000
受取利息	1,000,505	通信費	553,895
未収入金	562,750	消耗費	21,205
		在校生補助	220,000
		慶弔費	503,500
		未払金	80,000
		次期繰越高	31,429,838
合計	34,003,630	合計	34,003,630

※未収入金562,750円は4年度人件費・電話料の実戻同窓会との折半分を5年4月6日入金

※未払金80,000円は4年度人件費3月分を5年4月5日支払



デザイン原案を決定!

地域経済界の担い手を育成する優秀な人材の登竜門

【社会人特別推薦入学試験制度を導入、開かれた大学を目指してスタート】

金沢経済大学

平成7（1995）年度 学生募集要項抜粋



学部	学科・定員	試験区分		募集人員	出願期間	試験日	試験場	試験科目
経済学部Ⅰ部	経済学科 200名 商学科 150名	推薦入試	スポーツ 推薦	経済学科 約15名	10/17(月) ~10/28(金)	11/6 (日)	本学	書類審査 小論文 面接
				商学科 約10名				
		一般入試	一般推薦	経済学科 約65名	11/7(月) ~11/18(金)	11/27 (日)	本学	●基礎学力試験 国語Ⅰ・Ⅱ (漢文を除く) 英語Ⅰ・Ⅱ
				商学科 約50名				
		一般入試	一次募集	経済学科 約90名	1/23(月) ~2/3(金)	2/12 (日)	本学 大阪屋 名古屋 東長 岡	国語Ⅰ・Ⅱ (漢文を除く) 英語Ⅰ・Ⅱ
				商学科 約70名				
一般入試	二次募集	経済学科 約30名	3/1(水) ~3/10(金)	3/17 (金)	本学	国語Ⅰ・Ⅱ (漢文を除く) 英語Ⅰ・Ⅱ		
		商学科 約20名						
		外国人留学生入試	若干名	1/17(火) ~1/27(金)	2/11(土)	本学	書類審査 小論文 面接	
経済学部Ⅱ部(夜間)	経済学科 100名	推薦入試	社会人 特別推薦	若干名	11/7(月) ~11/18(金)	11/27 (日)	本学	書類審査 小論文 面接
		一般入試	一次募集	約80名	1/23(月) ~2/3(金)	2/11 (土)	本学	●基礎学力試験 国語Ⅰ・Ⅱ (古文・漢文除く) 英語Ⅰ・Ⅱ
				二次募集	約20名	3/1(水) ~3/10(金)	3/18 (土)	本学

編集後記

いやはや今年の夏の暑さには
ほとほと参ってしまいました。夏は
暑いのが常識としても、真夏日二
十数日間は異常としか言いよう
がない。さらに、各地の渇水状
況が報じられる度に、金沢は水
の別天地だと思ってしまう。

「きずな」第五号の編集に先
立ち、今後の同窓会活動の在り
方に関して常任理事会で議論が
行われ、活動計画や目標の設定
についての意見が沸騰した。目
的のない会活動は、単なる烏合
の衆でしかなく、そのために貴
重な時間をさいて役員が集まっ
て審議をする必要があるのかど
うかと？いや、会勢九千名を越
えようとすまいるいまこそ、終身会
費を預かる同窓生のお世話役と
して、烏合の集団と取られない
会活動の実現を目指そうと、そ
の事業目標・目的を審議し実践
することを申し合わせることに
なった。

本年は、二年に一度の総会開
催の年である。同窓生各位の参
加で、母校の発展の為と同窓会
の事業活動への提言で一石を投
じて欲しいと思う次第である。